I-O DATA

i・CONNECT搭載 外付型
12倍速DVD-ROMドライブ + CD-ROMドライブ

DVD-i12RM/CI

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

81783-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
8) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
9) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
10) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
11) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
12) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
13) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
14) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- i･CONNECTおよびi･CONNECTのロゴは、株式会社アイ・オー・データ機器の商標です。
- Microsoft,Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

DVD-i12RM/CI 取扱説明書
2000.0ct.20 81783-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町３丁目１０番地

© 2000 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

ここにＶｅｒシールをお貼りください

Ｖｅｒシール

Ｖｅｒシール

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

特徴

■ i･CONNECT対応！

本製品は、「i･CONNECT搭載DVD-ROMドライブ」と、「CI-iCN(i･CONNECT対応 Duo ATA PCカード)」のセット品です。

DVD-ROMドライブは、他のi･CONNECT対応インターフェイス（USB-iCNなど）と接続して、他のインターフェイス対応ドライブとしてもお使いいただけます。

CI-iCNは、他のi･CONNECT搭載ドライブを接続して、そのドライブをPCカード接続ドライブにすることもできます。

i・CONNECTについて

「i･CONNECT™」とは、内蔵型の各種IDE/ATAPIドライブを外付型デバイスとして幅広く活用するためにアイ・オーが考案した接続用コネクタ規格です。

IDE/ATAPIドライブは多くのパソコン本体に標準実装されているため、最新の高性能ドライブをタイムリーにローコストで安定供給できます。

i･CONNECT搭載ドライブはマルチインターフェイス対応です。
インターフェイスにより「USB」接続ドライブや「IEEE1394(FireWire,i.LINK)」接続ドライブ、「PCカード」接続ドライブとして使用できます。

※ i･CONNECT搭載ドライブについては、カタログ・パッケージに記載の「i･CONNECTマーク」が目印です。

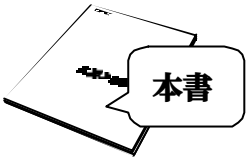
呼び方

Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Editionの総称
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Widnows Me/98/95	Windows Me、Windows 98およびWindows 95の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Windows NT 4.0	Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 Workstation
Windows	Windows Me/98/95、Windows 2000およびWindows NT 4.0の総称

取扱説明書の読み方

本製品に添付している取扱説明書は全部で4冊あります。
以下の順でお読みになることをおすすめします。

1 **DVD-i12RM/CI取扱説明書（本書）**



▼内容

セットアップ前に行うことを説明しています。必ずはじめにお読みください。

2 **CD-ROM、CD-R/RW、DVD-ROM ドライブセットアップガイド**



▼内容

本製品を使用するためのセットアップ方法（PCカード(CI-iCN)のドライバのインストール方法）について記述しています。
二番目にお読みください。

3 **PowerDVD VR-Xクイックガイド**



▼内容

本製品添付のDVDビデオ再生ソフト「PowerDVD VR-X」について記述しています。PowerDVD VR-Xを使用するときにお読みください。

4 **Windows 98/95 再セットアップガイド**



▼内容

本製品（PCカード[CI-iCN]とDVD-ROMドライブ）を使用してWindows 98/95を再セットアップする方法を、機種別に記述しています。Windows 98/95を再セットアップするときのみご覧ください。

ご使用になる前に

1．箱の中の確認 2ページ

内容物を確認します。

2．ユーザー登録をしよう 5ページ

ユーザー登録を行います。

3．各部の名称/機能の確認 7ページ

本製品の各部の名称を確認します。

4．動作環境の確認 9ページ

本製品を使用するのに必要な動作環境を確認します。

5．実行用ディスクを作ろう 11ページ

添付のディスクの複製（バックアップ）を作成します。

6．ディスクの取扱方法 12ページ

ディスクの入れ方/取り出し方を説明します。

7．仕様 15ページ

本製品の仕様です。

8．添付ソフトウェア 17ページ

本製品添付のソフトウェアについて説明します。

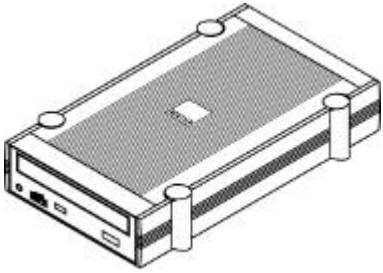
1．箱の中の確認

ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

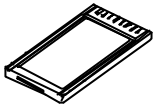
・箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。
・以下のイラストは若干異なる場合があります。

内容物

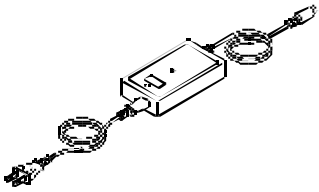
☐ **DVD-ROMドライブ（1台）**
[DVD-i12RM]



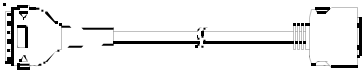
☐ **PCカード（1枚）**
[CI-iCN]



☐ **ACアダプタ（1個）**

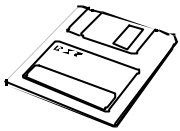


☐ **専用接続ケーブル（1本）**



● 添付ソフトウェア

☐ **CI-iCNシリーズサポートソフト（フロッピーディスク：1枚）**

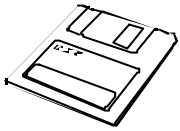


▼内容

PCカード（CI-iCN）のドライバソフト

※詳しくは、「CD-ROM、CD-R/RW、DVD-ROMドライブセットアップガイド」をご覧ください。

☐ **DVD-iシリーズユーティリティ（フロッピーディスク：1枚）**



▼内容

CD-ROMユーティリティ
(Windows Me/98/95専用)

※詳しくは、17ページをご覧ください。

☐ **PowerDVD VR-X（CD-ROM：1枚）**



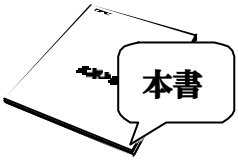
▼内容

DVDビデオ再生ソフト

※詳しくは「PowerDVD VR-Xクイックガイド」をご覧ください。

● その他

☑ DVD-i12RM/CI 取扱説明書
（1冊）



☐ CD-ROM、CD-R/RW、DVD-ROMドライブ
セットアップガイド（1冊）



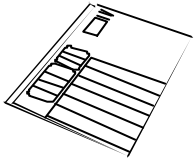
☐ CI-iCN Windows 98/95
再セットアップガイド（1冊）



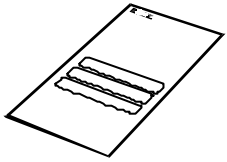
☐ PowerDVD VR-Xクイックガイド
（1冊）



☐ ユーザー登録カード（1枚）



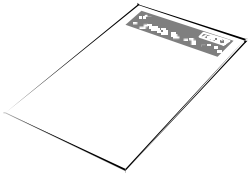
☐ Verシール（2枚）



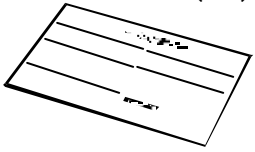
☐ ハードウェアシリアルNo.シール
(2枚)



☐ 安全で快適にお使いいただく
ために(1冊)



☐ ハードウェア保証書(2枚)



2．ユーザー登録をしよう

弊社（DVD-i12RM/CI用）とサイバーリンク㈱（PowerDVD VR-X用）のユーザー登録を行います。

・各社では、ソフトウェアのバージョンアップサービスなどを行っております。これらのサービスはユーザー登録を行った方のみが対象となります。
・必要事項の記入もれや必要なシールの貼り忘れなどがあった場合は、ユーザー登録できません。必ずご確認ください。

弊社ユーザー登録（DVD-i12RM/CI用）

1 添付のVerシールを貼ってください。

ユーザー登録カード、「サポートソフト」ディスクの「Verシール」と書かれている欄、本書の巻末に貼ってください。

2 添付のハードウェアシリアルNo.シールを貼ってください。

ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

3 オンライン登録する場合（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ http://www.iodata.co.jp/）

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

I-O DATA ホームページに「オンライン・ユーザー登録」ボタンが用意されています。このボタンをクリックするとオンライン登録の案内が表示されますので、画面の表示にしたがって必要事項を記入して、ユーザー登録を行ってください。

オンライン・ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

ハガキで登録する場合

ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入のうえ、弊社まで必ずご返送ください。

サイバーリンク㈱ユーザー登録（PowerDVD VR-X用）

PowerDVD VR-Xクイックガイドをご覧になり、ユーザー登録を行ってください。

「PowerDVD VR-X」に関するお問い合わせについては37ページをご覧ください。

3．各部の名称/機能の確認

各部の名称および機能の確認を行います。

●DVD-ROMドライブ前面

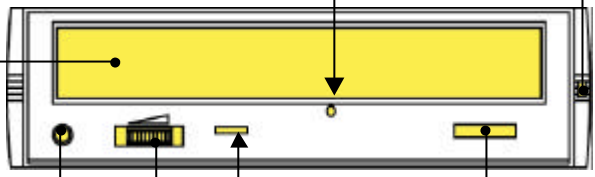
強制イジェクトホール

ディスクが取り出せなくなった場合に
使用します。（14ページ参照）

電源ランプ

電源ON時にグリーンに点灯
します。

トレイ



ヘッドホン端子

ステレオミニプラグ付き
のヘッドホンを接続します。

イジェクトボタン

トレイの出し入れを行います。

BUSYランプ

アクセス時に点灯･点滅します。

ヘッドホンボリューム

ヘッドホン端子に接続したヘッドホン
の音量を調節します。
右へ回すと音量が上がります。

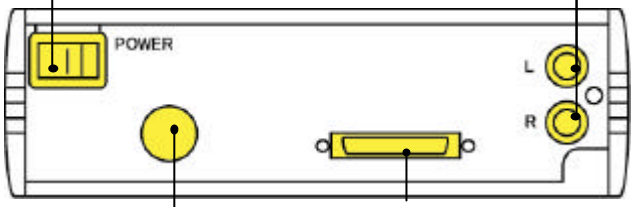
BUSYランプの点灯中には、絶対にパソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

●DVD-ROMドライブ背面

電源スイッチ
電源をON/OFFにします。

ON　　OFF

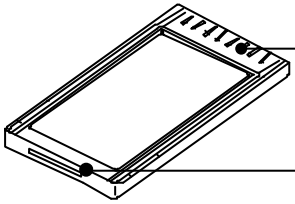
LINE OUT端子
ステレオアンプなどのオーディオ機器を接続します。



電源コネクタ
添付のACアダプタを接続します。

接続コネクタ(i･CONNECT)
専用接続ケーブルを接続します。

●PCカード（CI-iCN）



●専用接続ケーブル

i・CONNECT接続用コネクタ



CI-iCNとの接続用コネクタ

4．動作環境の確認

本製品の動作環境を確認します。

・添付のPCカード(CI-iCN)に他のi・CONNECT搭載ドライブを接続した場合の動作環境については、「CI-iCN取扱説明書」およびお使いのi・CONNECT搭載ドライブに対応した「セットアップガイド」を弊社ホームページ(http://www.iodata.co.jp/)よりダウンロードしてお読みください。
・本製品は日本語版のOSにのみ対応しています

● 対応機種・OS

対応機種	対応OS
NEC PC98-NX シリーズ	Windows Me Windows 98(Second Edition含む) Windows 95(OSR2以降) Windows 2000 Windows NT 4.0(SP4以降) ※
DOS/V マシン 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認を行っております。	Windows Me Windows 98(Second Edition含む) Windows 95(OSR2以降) Windows 2000 Windows NT 4.0(SP4以降) ※

※Windows NT 4.0では、本製品のPCカードは「16bitモード」動作のみとなります。（DVDビデオの再生は行えません。）

・PowerDVD VR-Xの動作環境については、「PowerDVD VR-Xクイックガイド」をご覧ください。
・弊社USB-iCN（USBケーブル）や1394-iCN（IEEE 1394コンバータ）で接続した場合、弊社CD-ROMユーティリティの「CD Player」のオーディオキャプチャ機能は正常に動作しませんので使用しないでください。
オーディオキャプチャする場合は、市販のソフトウェアをご購入の上、ご使用ください。
・仮想CDユーティリティを使用している場合、DVDディスクが読み込めない場合があります。この場合は、仮想CDユーティリティをアンインストールするか、最新のバージョンにバージョンアップしてください。

● 対応ディスク

ディスクの種類	備考
DVD-ROM	-
DVD-R	3.95GBディスク（Write At Onceのみ）
DVD-RAM	UDF1.02およびUDF1.50の場合のみWindows Me、 Windows 98、Windows 2000で読み込み可能
DVDビデオ	添付の「PowerDVD VR-X」をご使用ください。
CD-ROM	-
CD-R	-
CD-RW	-
ビデオCD	添付の「PowerDVD VR-X」をご使用ください。
CD-DA（音楽CD） Photo CD CD TEXT	「DVD-iシリーズユーティリティ」をご使用ください。
CD Extra	-

5．実行用ディスクを作ろう

本製品に添付されているフロッピーディスクは必ずバックアップを取り、バックアップディスクの方を実行用ディスクとしてご使用ください。
ここでは、実行用ディスクの作り方を説明します。

1 フォーマット済みの空きフロッピーディスクを用意します。

空きフロッピーディスクは「3.5インチ2HD：1.44MB」を用意します。

2 サポートソフトを書き込み禁止にします。

3 ディスクのコピーを行います。

「マイコンピュータ」の［3.5インチFD］を右クリックし［ディスクのコピー］を選択します。



4 メッセージにしたがって、バックアップを取ります。

サポートソフトと空きフロッピーディスクをメッセージにしたがって入れ替えながら、バックアップを取ります。

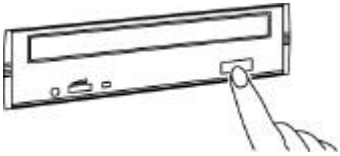
サポートソフトを破損した場合の修理は有償です。
必ずバックアップを取り、サポートソフトは大切に保管してください。

6．ディスクの取扱方法

ディスクを入れる

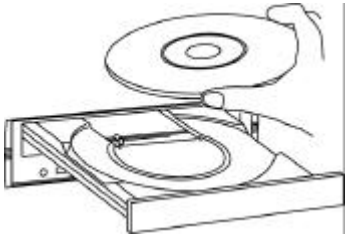
ディスクの出し入れを行う場合は、本製品の電源をONにしてください。

1　本製品前面のイジェクトボタンを押します。



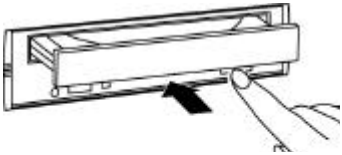
2　ディスクを入れます。

ディスクのラベル面を上にして、トレイの上にディスクを静かに置いてください。



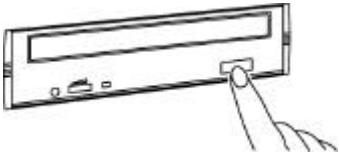
・ディスクは確実にセットしてください。確実にセットしないと、ディスクが外れ傷つく恐れがあります。
・トレイを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。ドライブのローディング部が破損する恐れがあります。
・12㎝ディスクを使うときは大きい円形のくぼみに、8㎝ディスクを使うときは小さい円形のくぼみに乗せてください。両ディスクを同時にトレイに乗せないでください。
・縦置きで使用する際は、12㎝ディスク以外は使用できません。
・ディスクの記録面には触れないでください。

3 **イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押します。**



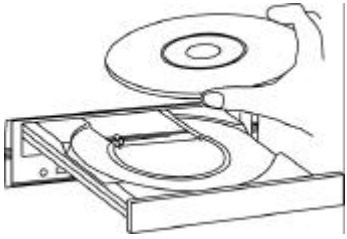
ディスクを取り出す

1 **本製品前面のイジェクトボタンを押します。**

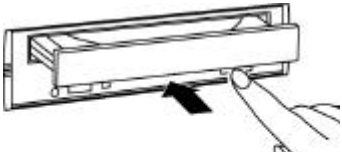


ディスクが取り出せない場合は次ページをご覧ください。

2 **ディスクをゆっくり取り出します。**



３　イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押します。



ディスクを取り出した後は、トレイは元に戻してください。
トレイが出ていると本製品内部にゴミが入って、ディスク読み込み時のエラーまたは故障の原因となります。

ディスクが取り出せない場合

- この操作は、あくまで緊急のための操作です。むやみにご使用になると故障の原因となります。
- この操作は、必ずWindowsを終了し、本製品及びパソコン本体の電源をOFFにした状態で行ってください。
- ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクがドライブ内に落下する恐れがあります。）
- この方法で取り出せなかった場合は、無理に引き出さず弊社修理係にご依頼ください。

必要なもの…太さ1.3㎜程度、長さ55㎜以上(指で持つ部分を除く)の針金1本。
大きめのペーパークリップを伸ばしても使用する事ができます。

①強制イジェクトホールに針金を差し込み強く押します。
②トレイが15㎜程度前に出るので手で更に引き出し、ディスクを取り出します。ディスクを取り出した後、トレイをかるく押し戻してください。

7．仕様

●DVD-ROMドライブ

インターフェイス仕様	i･CONNECT
設置条件	設置方向：水平、垂直 設置角度：±5°以下
トレイ方式	オートローディング
データバッファサイズ	512KB
読み出し速度（最大）	16.2MB/Sec.（DVD-ROM） 6.0MB/Sec.（CD-ROM）
平均アクセスタイム	120msec.(DVD-ROM) 90msec.(CD-ROM)
対応フォーマット	DVD-ROM、DVD-RAM(2.6GB、4,7GB)、 DVD-R(3.95GB Write At Onceのみ)、DVD-Video、 CD-ROM(Mode1)、CD-ROM XA(Mode2)、CD-I、 CD-DA（音楽CD）、Photo CD、Video CD、CD Extra、CD-TEXT
アナログライン出力	0.7Vrms（47KΩ）
ヘッドホン出力	0.65Vrms（32Ω）
電源仕様	AC 100V±10%　50/60Hz
定格電源	+5V:1.5A、+12V:1.0A
動作温度	+5℃～35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
使用湿度範囲(%)	+20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	162.0(W)×240.0(D)×48.0(H)mm（突起物を除く）
質量	約1.4Kg

●PCカード（CI-iCN）

モード	CardBusモード	16bitモード
カード仕様	PCカード規格TypeⅡ準拠	
選択可能I/Oアドレス	任意の連続した32バイト	180h～187h,386h～387h 190h～197h,396h～397h 1A0h～1A7h,3A6h～3A7h
占有メモリ	任意の連続した 4Kバイトメモリ空間	任意の連続した 4Kバイトメモリ空間※
選択可能IRQ	任意の割り込み	
入力電源	+3.3V±5%	+5V±5%
消費電流	MAX 40mA	MAX 10mA
使用温度範囲	0～+55℃(パソコンの動作する温度範囲内であること)	
外形寸法	85.6 X 54.0 X 5.0 mm	
質量	30g	

- 32ビットメモリマップ転送を使用する場合は、128Kバイトのメモリ空間を使用します。
- 添付のPCカード(CI-iCN)にDVD-ROMドライブを接続した状態では、DVD-ROMの読み込み速度は8倍速までとなります。
- 16bitモードでご使用の場合、ビデオCDの再生でコマ落ちや音飛びが発生することがあります。

8．添付ソフトウェア

ここでは、本製品添付のソフトウェアの説明をします。
「CD-ROM、CD-R/RW、DVD-ROMドライブセットアップガイド」をご覧になり、本製品のセットアップが終わりましたら、必要に応じてご覧ください。

本製品には、以下の2点を添付しています。

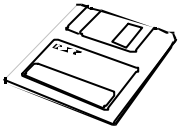
1 **PowerDVD VR-X**



▼内容

「PowerDVD VR-X」を使用すれば、DVDビデオを鑑賞することができます。
詳しくは、「PowerDVD VR-Xクイックガイド」をご覧ください。
※ PowerDVD VR-Xに関するお問い合わせについては、37ページをご覧ください。

2 **DVD-iシリーズ ユーティリティ**



▼内容

CD-ROMを活用するユーティリティ（「CD Player」「フォトCDビューア」「CDセレクト」）が使用できます。
Windows Me/98/95のみ対応しています。
詳しくは、次ページ以降をご覧ください。

ユーティリティについて

インストールを行うと、以下のユーティリティが使用できるようになります。
以下のユーティリティを使用する場合は、次ページ以降を参照し、インストールを行ってください。

以下のユーティリティはWindows Me/98/95専用です。また、以下のユーティリティをインストールしなくても、本製品は使用できます。

●CD Player

１.音楽を聴いてみよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20ページ
お手持ちの音楽CDを再生。通常再生はもちろん、トラックサーチ（曲の頭だし）やリピート再生も可能です。
２.オーディオキャプチャ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24ページ
音楽CD上のオーディオトラックをWAVEファイルに変換します。
３.CD TEXT情報を見る ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28ページ
CD TEXTディスクに記録されているアルバムタイトル,トラックタイトル,アーティスト名などの情報を表示することができます。

●Photo CDを見よう（フォトCDビューア）・・・・・・・・・・ 29ページ

Photo CDの再生ソフト。表示データの簡単な編集、他の画像フォーマットへの変換、スライドショーなどが楽しめます。

●CDセレクト・・ 33ページ

CD-ROMドライブに入っているCDメディアの種類を自動的に判別して、最適なプレーヤーやビューアを起動します。

●ユーティリティのインストール

ユーティリティをインストールします。

1 **Windowsを起動します。**

2 **「DVD-iシリーズユーティリティ」ディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。**

3 **[マイコンピュータ]→[3.5インチFD]→[SETUP.EXE]をダブルクリックします。**



4 **DVD-iシリーズユーティリティのインストール画面が表示されますので、画面の指示にしたがってください。**

インストールが終了すると、[スタート]→[プログラム]→[DVD-iシリーズユーティリティ]に登録されます。



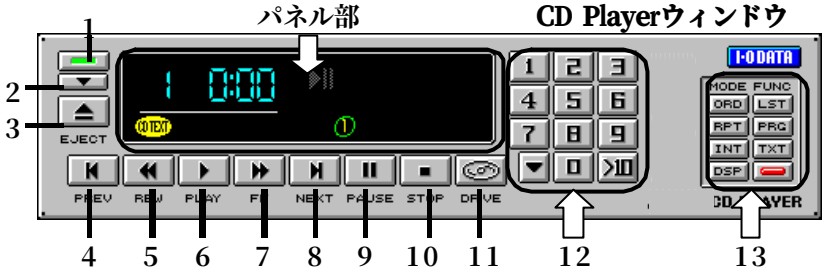
《ユーティリティの削除方法》
インストールしたユーティリティ(CD Player,フォトCDビューア,CDセレクト)を使用しなくなった場合に行ってください。
① Windowsを起動します。
② [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[アプリケーションの追加と削除]から削除してください。

●音楽を聴いてみよう（CD Player）

1 **Windowsを起動し、本製品に音楽CDをセットします。**

2 **[スタート]→[プログラム]→[DVD-iシリーズユーティリティ]→[CD Player]をクリックします。**

CD Playerを起動します。



パネル部詳細



番号	名称	機能
1	【終了】	CD Playerを終了します。
2	【アイコン化】	CD Playerをアイコン化します。
3	【イジェクト】	CDを取り出します。
4	【前トラック】	トラック（曲）を戻します。
5	【戻す】	10秒単位で再生ポイントを戻します。ボタンを押している間、操作を実行します。
6	【再生】	再生を開始します。
7	【進める】	10秒単位で再生ポイントを進めます。ボタンを押している間、操作を実行します。
8	【次トラック】	トラック（曲）を進めます。
9	【一時停止】	再生を一時停止したり一時停止を解除します。
10	【停止】	再生を停止します。
11	【CD-ROMドライブ切替】	CD-ROMドライブを切り替えます。
12	【トラック選択】	再生したいトラック番号を指定します。 ボタンを押すと、トラック10以降を指定するモードになりますので、さらに２桁の数字を入力してください。 ボタンを押すと、トラック番号のリストが表示されますので、直接トラック番号を指定できます。

番号	名称	機能
13	ORD【ランダム再生】	押すたびにランダム再生（パネルに「RANDOM」と表示）と通常再生を切り替えます。 [PRG]ボタンでプログラム設定している場合は、「通常再生」→「プログラム再生」→「ランダム再生」を切り替えます。
	RPT【リピート】 INT【イントロ再生】	押すたびに1曲リピート(パネルに「REPEAT 1」と表示)、全曲リピート(パネルに「REPEAT ALL」と表示）、リピート無を切り替えます。 押すたびにイントロ再生（パネルに「INTRO」と表示）と通常再生を切り替えます。
	DSP【表示変更】	押すたびに「1曲の経過時間」→「1曲の残り時間」→「全曲の経過時間」→「全曲の残り時間」の順でパネルに表示します。
	LST【リスト作成】	曲名や歌手名を入力でき、独自の「タイトルリスト」を作成できます。また、曲順設定時に曲名が表示されるようになります。
	PRG【曲順設定】	再生したい曲を選んだり、曲順を設定（プログラム）できます。
	TXT【CD TEXT情報参照】	CD TEXT対応音楽CDのCD TEXT情報を参照する機能です。 （【CD TEXT情報を見る】(28ページ)参照）
	【オーディオキャプチャ機能】	音楽CD上のオーディオトラックをWAVEファイルに変換する機能です。 作成したWAVEファイルは、CD-R/RW装置を使用してオーディオCDを作成する際のソースデータとしても使用できます。【オーディオキャプチャ】(24ページ)参照

・「CD Player」の各機能は、CD-ROMドライブに音楽CDがセットされている場合のみ有効です。実行前に音楽CDがセットされていることをご確認ください。
・音楽CDを再生する場合は、次の①～③の方法で接続していることをご確認ください。
① 本製品前面のヘッドホン端子にステレオミニプラグ付きヘッドホンまたはヘッドホンステレオ用のスピーカーを接続する。
② 本製品背面のLINE OUT端子を専用ケーブルでサウンドボード(CD IN)やパソコン本体のオーディオコネクタに接続する。
③ 音楽用CDをパソコンに装着したサウンドボード(Creative Media製 SBシリーズなど)から再生する場合は、本製品前面のヘッドホン端子または背面のLINE OUT端子と、サウンドボードのCD IN(またはLINE IN)を市販のステレオケーブル（抵抗なし）で接続してください。
・オンラインヘルプについて
キーボードでの操作方法や詳しい操作のために、オンラインヘルプを用意しました。「CD Player」画面のボタン以外の箇所をダブルクリックするとタイトルバーが表示されるので、左上のマーク()をクリックしてメニューを表示し、「ヘルプ」を選んでください。

●オーディオキャプチャ（CD Player）

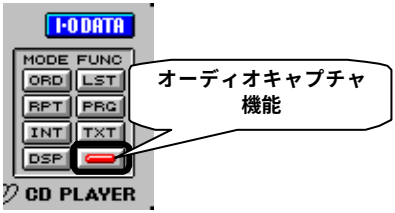
オーディオキャプチャ機能とは、音楽CD(CD-DA)上のオーディオトラックをWAVEファイルに変換する機能です。

・オーディオキャプチャを実行するにあたって、次の注意事項をお守りください。オーディオキャプチャ機能は著作権を持っているか、もしくは著作権者からコピーの許可を得ている材料を再生する手助けをするように設計されています。自分で著作権を持っていない場合、あるいは著作権者からコピーの許可を得ていない場合は、著作権法に違反することになり、刑罰の対象となる場合があります。
・オーディオキャプチャ機能は、本製品専用の機能です。他のドライブでは使用できません。他のドライブで使用すると動作に支障をきたす場合があります。
・WAVEファイルのフォーマットは以下の通りです。
　・サンプリングレート　44100Hz
　・サンプルサイズ　16Bit
　・チャネル数　2（ステレオ）

操作の流れ

1　Windowsを起動し、本製品に音楽CDをセットします。

2　 ボタンを押してオーディオキャプチャモードに入ります。

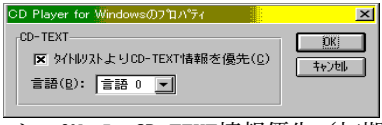


3　保存場所を指定します。



番号	名称	機能
①	ベースファイル名	WAVEファイル名を自動作成する際に、その元になる名前を指定します。 半角英数字5文字以内で指定します。 例)ベースファイル名を‘track’とした場合でトラック1、トラック2を保存する場合、各ファイル名は‘track001’‘track002’となります。 ただし、「② ﾄﾗｯｸﾀｲﾄﾙを使用」をチェックした場合は、トラックタイトルが優先されます。

<table>
<tr><th>番号</th><th>名称</th><th>機能</th></tr>
<tr><td>②</td><td>ﾄﾗｯｸﾀｲﾄﾙを使用</td><td>「保存するトラック」に表示されているタイトル名をWAVEファイル名にしたい場合にチェックします。
ファイル名は「トラック名.WAV」となります。
例：右図の「1.」をWAVEファイルにした場合は、「ﾄﾗｯｸ1.WAV」となります。
チェックした場合は、「ベースファイル名」は無視されます。
「保存するトラック」に表示されるタイトル名は以下のいずれかに設定できます。
1．「CD TEXT情報のタイトル名」
2．LSTボタン(22ページ参照)で作成したタイトルリスト


・CD TEXT情報をタイトル名にできるのは、CD TEXT対応音楽CDのみです。
・「CD TEXT情報」および「タイトルリスト」が無い場合は、ベースファイル名がファイル名となります。
【上記1.2.の設定方法】
① 20ページの［CD Player］ウィンドウ上で右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
② 以下の画面が表示されます。


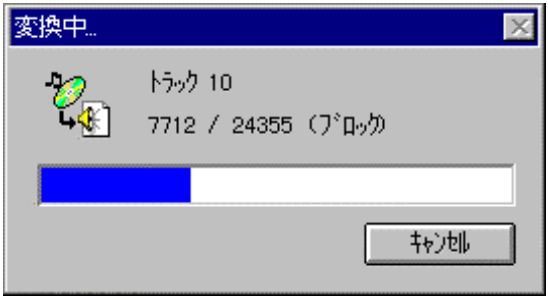
チェックボックスON ➔ CD TEXT情報優先（初期設定）
チェックボックスのチェックOFF
➔ タイトルリスト優先</td></tr>
<tr><td>③</td><td>保存するトラック</td><td>音楽CD上の変換したいトラックを、右図のようにクリックして指定します。
トラックは複数まとめて指定できます。

</td></tr>
</table>

番号	名称	機能
④	ディレクトリ	WAVEファイルの保存先のディレクトリ(フォルダ)を指定します。
⑤	ドライブ	WAVEファイルの保存先のドライブを指定します。
⑥	ドライブの空き容量	現在選択されているドライブの空き容量を表示します。
⑦	必要な空き容量	現在選択されているトラックを保存するのに必要な空き容量の合計を表示します。

4 [OK] ボタンをクリックします。

オーディオトラックの変換を行います。変換中は、棒グラフで進行度を表示します。



・オーディオトラック読み出しの最大速度は、ドライブの仕様により CD-ROMのデータトラックを読み出すときの最大速度よりも低い場合があります。

・オーディオトラックの読み込み時には、ディスク表面の傷・汚れなどに対して非常に敏感になります。傷・汚れなどがあると、変換後のデータ（WAVEファイル）にノイズが入ることがあります。そのため、オーディオトラックの変換には傷のないディスクを使用し、表面の汚れ・埃などは取り除いてから変換を行ってください。

●CD TEXT情報を見る（CD Player）

CD TEXT情報表示機能とは、CD TEXT対応の音楽CD ※ に記録されている曲名とアーティスト名をウィンドウに表示することができ、また以下の操作でより詳しい情報を表示することができる機能です。(この機能はCD TEXTディスク再生時のみ使用可能です)

※CD TEXT情報の入っているオーディオCDには右のようなマークがついています。

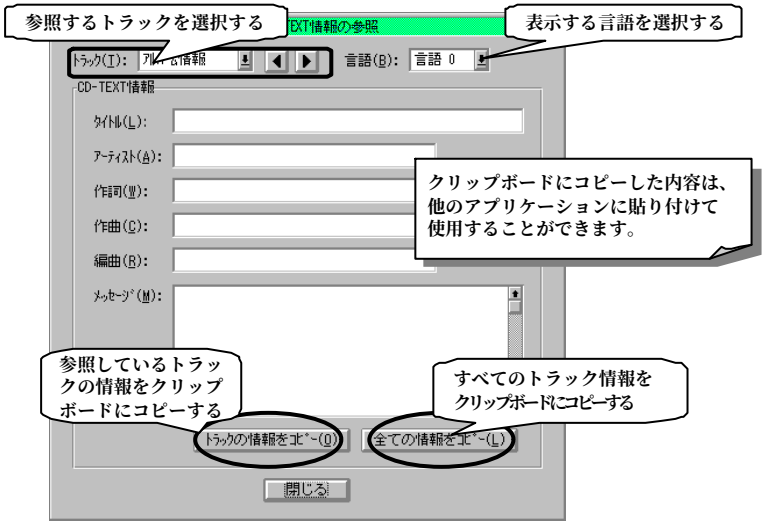


操作方法

1 開始

TXT ボタンを押すと、「CD TEXT情報の参照」ウィンドウが表示されます。

2 操作



●Photo CDを見よう（フォトCDビューア）

フォトCDビューアは、Photo CD規格によって記録された Photoを Windows上に表示します。

本製品には、Photo CDは添付されていません。別途ご購入のうえお楽しみください。

1 **Windowsを起動し、Photo CDをセットします。**

2 **[スタート]→[プログラム]→[DVD-iシリーズユーティリティ]→[フォトCDビューア]をクリックします。**

3 **[ファイル]→[フォトアルバムを開く]を選択し、Photo CDをセットしたドライブを選択し、[OK]ボタンをクリックします。**

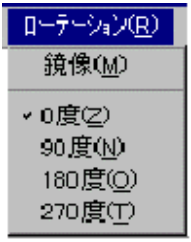


4 **CD-ROM中の Photoが一覧表示されます。**

「Photo」をマウスでクリックするとクリックした「Photo」が拡大表示されます。
拡大表示された「Photo」をダブルクリックすると、元の一覧に戻ります。

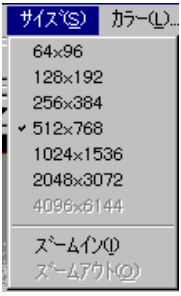
イメージ表示画面

「イメージ表示画面」（Photo CDイメージファイルを表示している状態）のメニュー項目を説明します。



【ローテーション】

現在アクティブなイメージを、各イメージ本来の表示状態から、左方向へ選択したそれぞれの角度だけ回転させて表示する。



【サイズ】

現在アクティブなイメージのサイズを指定する。
（デフォルトは、512×768）
利用可能なサイズの項目のみ選択可能になります。
（各イメージファイルによって異なります。）



【カラー】

左図のダイアログボックスを表示して、イメージの色に関する調整を行う。

フォトアルバム表示画面

フォトアルバムは、Photo CDに収録されている全てのイメージを縮小したもの（サムネイル）を一覧表示し、その中から好きなイメージを選択できます。



《操作方法》

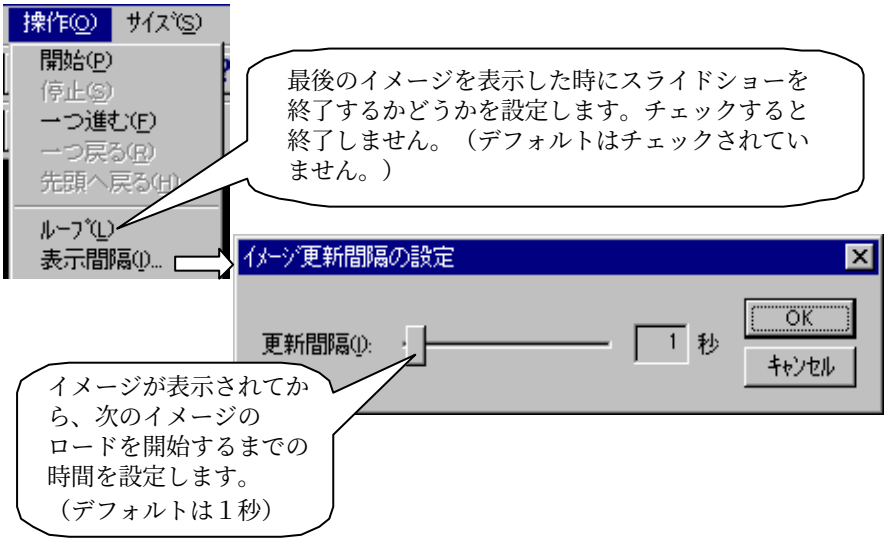
表示したいイメージをカーソルキーで選択し、[Enter]キーを押すか、表示したいイメージ上でダブルクリックすると、そのファイルを開いてイメージ表示ウィンドウに表示します。

スライドショー表示画面

スライドショーは、Photo CDに収録されている全てのイメージを、１つ目から順に自動的に表示します。子ウィンドウ内に表示するモードと、全画面を占有して表示するフルスクリーンモードがあります。（[ファイル]→[スライドショーを開く]で起動します。）

《操作方法》

スライドショーの開始・停止や、表示ポイントを移動させることができます。



タスクバーの他の機能（【サイズ】）は、[イメージ表示画面]を参照してください。

● CDセレクト

「CDセレクト」は、CD-ROMドライブに入っているCDを自動的に判別して、最適なプレーヤーやビューアを起動するアプリケーションです。
例えば、音楽CDを挿入すると、自動的に音楽CDに関連付けられているアプリケーション(初期設定 PLAYCDEX.EXE)を起動し、音楽を再生させます。

CD-R/RWディスクへの書き込みを行う際には、必ず「CDセレクト」を終了させておいてください。終了しないと書き込みに失敗する場合があります。
《終了方法》
タスクバー上の「CDセレクト」アイコンを右クリックし、「CDセレクトの終了」を選択してください。

CDセレクトを起動するには

[スタート]→[プログラム]→[DVD-iシリーズユーティリティ]→[CDセレクト]をクリックして起動します。

CDの確認および監視時間の設定

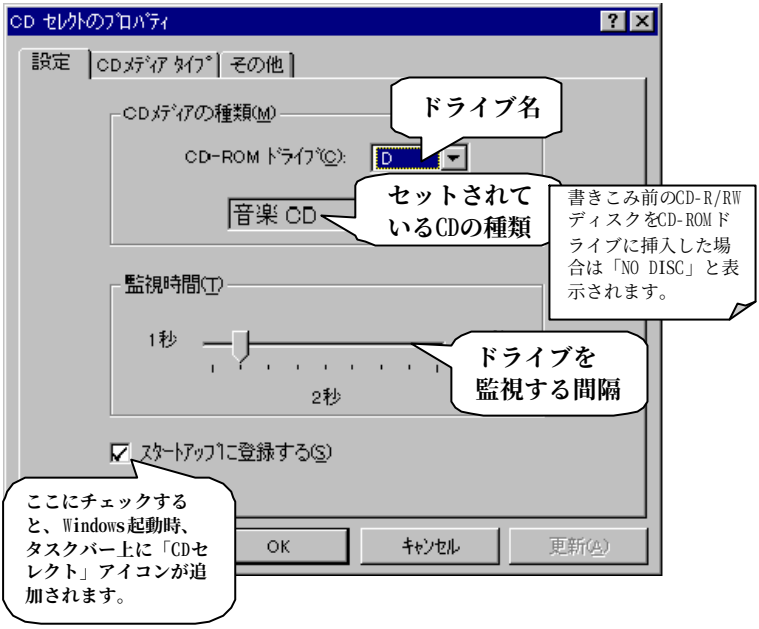
[CDセレクトのプロパティ]の[設定]タブで、以下の確認・設定を行うことができます。

・CDの種類

CDの種類をドライブごとに表示します。ここを見ることによって、各CD-ROMドライブに、今、何のCDが入っているかを確認することができます。

・監視時間

スライダーバーによって、監視時間の変更が可能です。

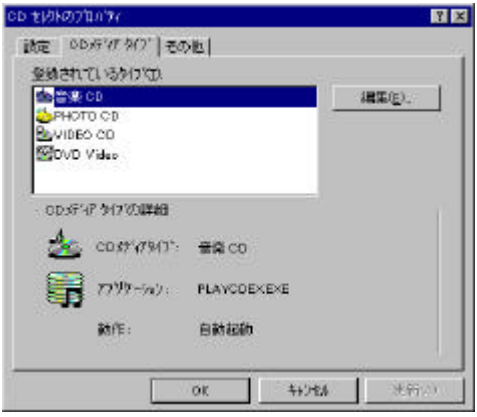


動作環境によっては、CDセレクトを起動している状態で動画(AVI/ビデオCD等)の再生を行うと、若干コマ落ちが発生する場合があります。そのような場合には、CDセレクトの「監視時間」を長くするか、CDセレクトを終了すると症状を軽減することができます。

起動アプリケーションを設定するには

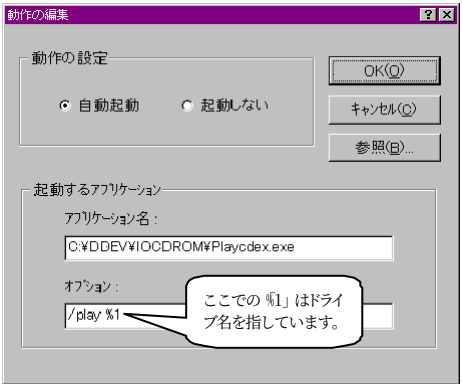
[スタート]→[プログラム]→[DVD-iシリーズユーティリティ]→[CDセレクト]をクリックし、「CDメディアタイプ」を選択します。

・起動アプリケーション



各CD(音楽CD,PHOTO CD,VIDEO CD,DVD Video)が挿入されたときに起動するアプリケーションを指定できます。同時にアプリケーションが起動しない設定も可能です。

・設定方法



「登録されているタイプ」からCDのタイプを選択し、[編集]ボタンを押すと右の画面が表示されます。
起動したいアプリケーション名を[参照]ボタン等で、フルパスで設定してください。また、オプションを付けて起動したい場合は、オプション項目に入力してください。

「CDセレクト」が、CDメディアごとに起動させるアプリケーションのデフォルト設定は次の通りです。

	アプリケーション名	オプション
(1) 音楽CD	C:\DDEV\IOCDROM\Playcdex.exe	/play %1
(2) PHOTO CD	C:\DDEV\IOCDROM\Pcdv.exe	%1
(3) VIDEO CD	設定なし	設定なし
(4) DVD Video	設定なし	設定なし

ドライブ監視状況の変更

VIDEO CD再生時にコマ落ちする場合、下記の方法で症状を軽減することができます。「CDセレクトのプロパティ」の「その他」タブで、再生に使用していないドライブを選択し、[停止]ボタンをクリックしてください。次に[更新]または[OK]ボタンをクリックしてください。



- 「CDセレクト」は、自動挿入がONに設定されているCD-ROMドライブしか対象としません。(CD-ROMドライブに対して自動挿入という機能が初期設定されています。これは、音楽CDやデータCDがCD-ROMドライブに挿入された場合、音楽CDならCDプレーヤーが起動して自動的に1曲目から再生され、データCDならAUTORUNが起動するという仕組みのことです。)
- DVDビデオやビデオCDを再生するには、添付の「PowerDVD VR-X」をご使用ください。

PowerDVD VR-Xのお問い合わせ

PowerDVD VR-Xには、[iPower!の製品情報ページ]、［readme］、[ヘルプファイル]などが用意されております。よくあるＱ＆Ａなど、役に立つ最新のサポート情報をご覧いただけますので、是非ご一読ください。また、お客様のご質問により迅速に対応する為、インターネットホームページ上にユーザーサポートページを設けております。ご不明な点につきましては、下記ユーザーサポートページをご覧ください。また、サポートページ掲載事例以外の現象などが発生した場合、e-mailをご利用いただいてのサポートを行なっておりますので、下記ユーザーサポートまでお問い合わせいただけます様お願いいたします。

■オンライン（サイバーリンク㈱）

ユーザーサポートページURL	**http://www.cli.co.jp/support/**
ユーザーサポート	**support@cli.co.jp**

インターネット環境をお持ちでない方は、下記の必要事項をご記入、もしくはご確認いただき、サイバーリンク㈱までFAXまたはTELにてお問い合わせください。

■FAX･電話（サイバーリンク㈱）

FAX番号	**03-3662-8009**
電話番号	**03-3662-8076**
電話受け付け時間	**10:00～13:00、14;00～17:00** **月～金曜日(祝祭日を除く)**

▼必要事項

1.記入日
2.氏名（ユーザー登録名）
3.TEL番号
4.FAX番号
5.住所
6.製品名およびソフトウェアのバージョン
7.CD-Key番号（「PowerDVD VR-Xクイックガイド」内【PowerDVD VR-Xのインストール】に記載されています。）
8.お使いのＰＣ環境
・OS環境（メーカー名、製品名およびバージョン）
・パソコン（CPU（例：Pentium Ⅲ 500）およびメモリ容量）
・ハードウェア構成（メーカー名、製品名）
・DVDドライブ（例：I-O DATA製、DVD-i12RM/CI）

サポートセンターへのお問い合わせ

弊社サポートセンターへのお問い合わせはユーザー登録された方に限ります。

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
5. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
6. 現在の状態(「マイコンピュータにCD-ROMアイコンが表示されない」などの内容)。

■オンライン

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	**http://www.iodata.co.jp/support/** 「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを使用してE-mailをお送りください。
@nifty	ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀｽﾃｰｼｮﾝ(SIODATA)サポート会議室

■郵便

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
住所　株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「DVD-i12RM/CI」係　宛

■電話・FAX

電話番号	金沢	076-260-3661
	東京	03-3254-1085
電話受け付け時間		9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)
FAX番号	金沢	076-260-3360
	東京	03-3254-9055

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。なお、サービス窓口からの郵送はユーザー登録された方のみが対象です。

■オンライン

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	http://www.iodata.co.jp/　→「サポート・ライブラリ」
@nifty	ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀｽﾃｰｼｮﾝ(SIODATA)

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「DVD-i12RM/CI」　サービス窓口　宛

電話番号　076-260-3663

受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
●添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。

保証について

■保証期間

・保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。お送りいただいた製品を検査後、有償となる場合のみ往復ハガキにて修理金額をご案内致しますので、修理するか否かをご検討の上、往復ハガキにご記入いただきご返送ください。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。

・弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

・本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。

・本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。

・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

・本製品のリージョンコード（地域コード）を変更した場合。
（リージョンコード2,ALL以外のDVDビデオを使用する場合）

修理について

弊社製品の修理については、以下の事項をご確認のうえ、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいますようお願い致します。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
  ◇保証書がない場合
  ◇保証書の所定事項が未記入の場合
  ◇誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
  ◇落雷などの事故による破損の場合
  ◇本製品を改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。
  製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
- 修理品送付先

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
住所　株式会社アイ・オー・データ機器
「DVD-i12RM/CI」　修理係　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**でのご送付をお願いいたします。

- 修理品納期問い合わせについて

受付窓口	**「DVD-i12RM/CI」サービス窓口**
電話番号	**金沢　076-260-3663**
受付時間	**9:30～12:00　13:00～17:00**
	月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、こちらまでお問い合わせください。